

◎訓練・研修
 (1)訓練のテーマ・取組

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
避難訓練等 ※1	〈送迎バスにおける見落とし防止対策〉 名簿ファイルを利用しながら、職員がそれぞれの動き、児童の乗せ降ろしの手順を確認する。 〈戸外活動中の人数確認〉 チェックシートを使用した方法を確認。	〈水害〉 初めての訓練の利用児もいるため、恐怖心を与えないように留意する。職員がそれぞれの動きを確認しながら行う。 浸水被害を動画等で知り、垂直避難の訓練を行う。		〈火災〉 火災の際の避難方法を伝える。職員の指示に従い避難行動をとる。		〈不審者〉 どういった人、事が危険なのかを知る。「いかのおすし」の確認。
その他 ※2	・施設内での避難ルート、避難場所へのルートの確認を行う。 ・施設内の危険個所の確認。 (窓のロック確認)	・職員が洪水・浸水時の避難計画を確認。 ・災害ダイヤル	・職員が熱中症について知り、フローチャートをもとに救急時の対応方法を確認。	・職員は火災報知器や非常灯の確認を行う。	・職員が消火器の場所、使用方法を確認する。	・事業所に不審者が尋ねてきた場合の対応方法をフローチャートをもとに動きの確認を行う。
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難訓練等	〈送迎バスにおける見落とし防止対策〉 名簿ファイルを利用しながら、職員がそれぞれの動き、児童の乗せ降ろしの手順を確認する。 〈戸外活動中の人数確認〉 チェックシートを使用した方法を確認。	〈引き渡し訓練+地震〉 「おはしも」の確認、防災頭巾の装着。 避難経路、避難場所の確認を行う。		〈火災〉 火災の際の避難方法を伝える。職員の指示に従い避難行動をとる。		〈地震+災害食〉 警報音、「おはしも」の確認、防災頭巾装着、避難経路に沿って避難の動きを確認する。防災食を試食。
その他 ※1	・〈心肺蘇生法・AED〉 AEDの設置場所の確認、使用方法と心肺蘇生法の確認。 ・災害ダイヤル	・職員は動きの役割を確認し、それぞれ動きが円滑にできるようシュミレーションを行う。	・防災用具・リュックの確認を行う。また使用方法が不明の物があれば使用方法を確認。	・火災発生時のフローチャートをもとに動きの確認を行う。	・防災食の期限の確認・補充	・地震発生時のフローチャートをもとに動きの確認を行う。

※1 「その他」・・・「避難訓練等」以外の 119 番通報、救急対応(心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エピペン®の使用等)、不審者対応、送迎バスにおける見落とし防止等

(2)訓練の参加予定者(全員参加を除く。)

訓練内容	参加予定者
119	
110	
救急処置方	正規職員+パート職員